

これまでも、演劇を通して《高齢者が輝く未来》の可能性を探ってきた彩の国さいたま芸術劇場が、ついに高齢者舞台芸術にフォーカスした国際フェスティバル「世界ゴールド祭2018」を開催！ 国内外の高齢者表現を追求するパフォーマンスが埼玉に集結し、彩の国さいたま芸術劇場を主会場に、さらには市街を使った野外にと、エネルギッシュな高齢者たちの芸術が横溢する。いまだかつてないユニークな祭典、その全貌を紹介しよう。

まずは、60歳以上を対象とした彩の国さいたま芸術劇場の芸術クラブ活動「ゴールド・アーツ・クラブ」による演劇公演だ。約1,600名の高齢者が出演し話題となった「1万人のゴールド・シアター2016」の成果をさらに発展させるべく発足した同クラブの登録者はなんと1,000名超！ 演劇をはじめとしたさまざまな舞台芸術プログラムに親しむ意欲満々のメンバーが、ノゾ工征爾（脚本・演出）のもとでモリエールの戯曲「病は気から」をもとにした作品に挑む。2月に行われたワークショップ成果発表では、大きなベッドをかたどった美術の上で“生と病氣と死”の物語を、歌い、踊り、思いきり楽しそうに演じた彼らだけに、さ

らにパワーアップする本公演にも期待が高まる。

### 海外からの高齢者パフォーマンス

海外からもさまざまな集団が来日する。まずは、ヨーロッパを代表するダンス専門劇場、英国サドラーズ・ウェルズ劇場の高齢者ダンス・カンパニー「カンパニー・オブ・エルダース」によるダンス公演。コンテンポラリーを中心とした先鋭的な劇場の企画だけに、ダンス界をリードする振付家に作品を委嘱するなど、芸術性の高い舞台を多く生み出している。2009年にBBCで紹介されたことをきっかけに存在が一気に知られ、国内外で活躍している彼らのアーティスト的なダンスは必見だ。

シンガポールからやって来るのは、地域生活に根ざし、高齢者の心情を映した演劇をつくる高齢者演劇グループ「グロウワーズ・ドラマ・グループ」。多くの作品は多民族国家シンガポールの特色を反映して多言語上演で行われるそうで、今回も60年代のシンガポールを舞台とした、アイデンティティーを探るような作品が上陸する。

オーストラリア・タスマニアを拠点に活動している「マチュア・アーティスト・ダン



サドラーズ・ウェルズ劇場 カンパニー・オブ・エルダース（英国）

Photo © Ellie Kurtz



マチュア・アーティスト・ダンス・エクスペリエンス（オーストラリア）

Photo © Terence Munday

ス・エクスペリエンス」は、10年近い活動歴のある高齢者ダンス・グループ。本国における高齢者ダンスの代表的存在で、地域を越えた活動を行っている。今回上演されるのは、世界的に有名な振付家グレアム・マーフィーによる代表作『フロック』。ある高齢女性が語る記憶を生き生きと描いた作品からは、オリジナリティー溢れる世界が立ち上がる。

### 埼玉オリジナルが誕生！

「世界ゴールド祭2018」では、彩の国さいたま芸術劇場の高齢者劇団「さいたまゴールド・シアター」とのコラボレーションによる2つの作品も誕生する。

まずは、英国ロンドンで地域に根付いた活動を長年続けている芸術団体「エンテレキー・アーツ」との共同作品『BED』。老人が横たわるベッドが市街地に突如出現し、通りすがりの街の人たちと出会い、会話し、彼らの人生を知っていくというユニークなアートパフォーマンスだ。演出家デービッド・スレイターが埼玉に1カ月滞在し、精鋭のゴールド・メンバーたちと、日本の

高齢者の思い、社会状況を反映させた作品をつくり出す。

浦和の商店街を舞台につくる「徘徊演劇」を演出するのは、岡山県で演劇を創作している、俳優・介護福祉士の菅原直樹。彼が2015年に発表した『よみちにひはくれない』は、認知症の妻と暮らす、当時88歳の男性とつくりあげた作品で、観客と商店街をめぐりながら繰り広げる、若者と老人の物語だ。今回は浦和の街でパフォーマンスを実施する予定で、こちらは、オーディションで選ばれたゴールド・メンバーに加え、「さいたまネクスト・シアター」からも参加する。菅原は「〈徘徊とは何かということ〉をより考える作品にしたい」と語り、ただ商店街を歩くだけでなく、変化していく街の風景に若者と老人の記憶を重ねながら展開する作品となりそうだ。

その他、シンポジウムや交流会、アーティストによるトークショー、ワークショップなど、盛りだくさんの内容を予定。この秋は、高齢者が見せる革新的な表現世界に魅了されそうだ。

世界各地のパワフルな高齢者が埼玉に集結。

文 ● 川添史子

# 「世界ゴールド祭2018」開催！



さいたまゴールド・シアター × デービッド・スレイター（英国）



グロウワーズ・ドラマ・グループ（シンガポール）



さいたまゴールド・シアター × 菅原直樹（日本）